＜報告事項＞火山シェルターの設置について　資料8

１．火山シェルター設置に係る検討の経緯

シェルターの設置に向けた対応方針等について、R6年度に県・市町村によるWGで検討を行い、協議会で承認。

⇒東北の中でも火山活動が比較的に活発である「吾妻山」に、R7～8にかけてシェルターを設置する

実施主体：福島県、福島市

設置基数：浄土平駐車場周辺　３基【福島県】　吾妻小富士登山道 2基【福島市】

想定事象：大穴火口の噴火発生時に飛来する10cm以下の噴石

２．今年度の進捗状況

【福島県】

○設計業務を発注

受託業者：株式会社アーバン設計（郡山市）

契約期間：R7.11～R8.3

委託内容：シェルターの詳細仕様、施工計画等の作成

【福島市】

○火山シェルター設置について検討中

３．今後のスケジュールについて

【福島県】

R8年度初頭に火山シェルター設置工事を発注し、
冬季閉鎖前までに火山シェルターを設置する。

令和7年度			令和8年度		
～9月	10,11月	3月	4月	5，6月	10月
9月補正で設計業務委託費計上	設計業務発注	設計書納品	工事発注	着工	年度前半までに設置完了

吾妻山ビジターセンター周辺

出典：国土地理院「地理院地図」より引用・加筆

シェルター配置イメージ

・**青円**：既存施設の半径100m圏
・**緑円**：シェルターの設置範囲（3基想定）

ボックスカルバート型



火山シェルター配置イメージ

・**青円**：既存施設の半径100m圏内を表示
・**緑円**：新規の火山シェルターの位置と収容範囲



シェルター配置イメージ

・**青円**：既存施設の半径100m圏
・**緑円**：シェルターの設置範囲（2基想定）

半地下式 埋め戻し型

地上式

吾妻小富士登山道周辺

出典：国土地理院「地理院地図」より引用・加筆